令和　7 年度 3月補正予算　主要な事業の説明書

（一般会計）

令和8年第1回 嬉野市議会定例会提出

【様式1】

令和7年度　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費	事業名	避難所環境改善資機材整備事業
総合計画による位置づけ	基本方針	助け合う安全・安心のまちづくり					政策分野	①消防・防災

実施主体	市	所属部	行政経営部	所属課	総務・防災課	予算書ページ	60	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域未来交付金）を活用し、災害時の避難所生活を改善するための資機材を購入・配備する。
購入した資機材は、平時は防災教育や防災訓練等で活用し、地域防災力の向上を図る。

2. 事業内容

災害発生時に避難所のトイレが使用不可となった場合を想定し、現在市内に4台整備されている自動ラップ式簡易トイレを追加整備し、快適なトイレ環境の整備を促進する。
また避難所が停電した場合を想定し、光源確保のため大型投光器を整備する。あわせて資機材の電源として外部給電機能を備えたEV車、蓄電池及び発電機を整備する。
平時は市内の防災教育・防災訓練等のイベント時に資機材を展示・実演することで地域防災力と認知度の向上を図る。

3. 全体計画

事業期間 令和 7 年度 ～ 令和 7 年度　事業費(千円) 23,655

実施年度			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容						避難所資機材購入
事業費(単位:千円)		補助率				23,655
財源内訳	国庫支出金	1/2				11,828
	県支出金					
	市債	10/10				2,300
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源					9,527

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内容		補助	単独
備品購入費	避難所資機材購入	23,655	
計		23,655	

5. その他参考となる事項

購入予定資機材一覧　※自動ラップ式簡易トイレを15の避難所に最低各1台配備できるよう資機材を購入する。

番号	品目等	数量	金額(千円)	備考
1	簡易トイレセット	19	5,700	15セット+4セット
2	投光器	5	5,000	
3	蓄電池セット	15	6,150	本体+予備電池+ソーラーパネル
4	蓄電池(追加分)	3	669	
5	発電機	15	1,515	
6	EV車	1	3,738	起債対象
7	EV外部給電装置	1	883	起債対象
	合計		23,655	

※一般財源のうち起債対象のものは50%、
起債対象外のものは80%特別交付税措置あり

【様式1】　　令和7年度　　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	ふるさと応援寄附金
総合計画による位置づけ	基本方針	みんなで創る、自発のまちづくり					政策分野	⑤財政計画

実施主体	市	所属部	総合戦略推進部	所属課	企画政策課	予算書ページ	40	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

嬉野市のまちづくりを応援するために贈られた寄附金を財源として、次のようなまちづくりに活用する。
○“いきいき”ひとにやさしいまちづくり　○“もりもり”元気のあるまちづくり　○“わくわく”子どもを育むまちづくり　○夢ひろがるまちづくり
○子どもたちが健やかに育つことを支援する事業

2. 事業内容

寄附金は、嬉野市ふるさと応援寄附金基金条例及び嬉野市ふるさと応援寄附金子育て夢基金条例に基づき基金として積み立て、各事業に活用する。

3. 全体計画

事業期間 令和 4 年度 ～ 令和 7 年度　事業費(千円) 9,446,605

実施年度			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容			寄附の受付け及び寄附者へのお礼品配送	寄附の受付け及び寄附者へのお礼品配送	寄附の受付け及び寄附者へのお礼品配送	寄附の受付け及び寄附者へのお礼品配送
事業費(単位:千円)		補助率	2,843,503	2,500,360	2,300,761	1,801,981
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金		2,842,990	2,500,000	2,300,000	1,800,000
	その他		513	360	761	1,981
	一般財源					

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
報酬	会計年度任用職員1年×1人、9カ月×1人、3か月×1人		4,344
職員手当	会計年度任用職員1年×1人、9カ月×1人、3か月×1人		1,535
共済費	会計年度任用職員1年×1人、9カ月×1人、3か月×1人		1,288
報償費	市直接発注分お礼品及び配送料		379,473
	【今回追加補正】 -106,707,000円		-106,707
需用費	(消耗品費)用紙代他事務用品		361
役務費	(通信運搬費)郵便料、返信用切手代 (手数料)振込手数料(郵便局)		3,537
委託料	お礼品・配送料、事務委託料、ワンストップ申請書受付業務等		773,325
	【今回追加補正】 -168,913,000円		-168,913
積立金	積立金911,757千円　基金利子1,981千円		1,138,747
	【今回追加補正】 積立金 -225,009,000円		-225,009
計			1,801,981

5. その他参考となる事項

12月末までの寄附状況により、減額が見込まれるため。

当初予算事業費	2,300,000	千円
3月補正事業費	-500,000	千円
補正後事業費	1,800,000	千円

寄附額				
	市直接申込	300	件	28,200 千円
	オンライン申込	93,253	件	1,771,800 千円
	計	93,553	件	1,800,000 千円

【様式1】

令和7年度　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	民間宅地開発支援事業補助金
総合計画による位置づけ	基本方針	自然と調和、快適住生活のまちづくり					政策分野	③移住・定住・住まい

実施主体	市	所属部	総合戦略推進部	所属課	企画政策課	予算書ページ	40	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

良好な宅地の開発を促進し、移住・定住による人口の増加をもって地域の活性化を図ることを目的とする。

2. 事業内容

市内の都市中核拠点、居住誘導ゾーン(嬉野庁舎を中心とする市街地周辺)、地域中核拠点(塩田庁舎を中心とする市街地周辺)、地域拠点(吉田、久間、大草野の人口集積地周辺)周辺の土砂災害・浸水等の危険性の少ない場所、又は防災上の配慮が施された場所で、2区画以上の宅地を開発・分譲する民間事業者(宅地建物取引業者)に1区画(165㎡以上の区画に限る)あたり20万円の補助金を交付する。
また、上記土地開発・分譲事業者へ土地を売却する者に売買契約額の5%(1人最大100万円)

3. 全体計画

事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 7 年度　事業費(千円) 5,094

実施年度			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容				民間宅地開発補助	民間宅地開発補助	民間宅地開発補助
事業費(単位:千円)		補助率		2,700		2,394
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源			2,700		2,394

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
負担金、補助及び交付金	(補助金)開発者支援分:200千円×21区画=4,200千円		4,200
	【今回追加補正】開発者支援分:-200千円×10区画=-2,000千円		-2,000
	売却奨励分:3,761千円		3,761
	【今回追加補正】売却奨励分:-3,567千円		-3,567
計			2,394

5. その他参考となる事項

これまでのR7年度事業に関する相談を勘案し、12月補正で増額していたが、その後申請予定者より、事業進捗が遅れ年度内申請が難しい旨の報告を受けた事業があったため。

当初予算事業費　5,500千円
12月補正事業費　2,461千円
(補正財源内訳)
一般財源　2,461千円
3月補正事業費　-5,567千円
(補正財源内訳)
一般財源　-5,567千円

補正後事業費　2,394千円

【様式1】　　令和7年度　　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	事業名	施設型給付費
総合計画による位置づけ	基本方針	ともに支え笑顔あふれるまちづくり					政策分野	①結婚・妊娠・出産・子育て

実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	子育て未来課	予算書ページ	46	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

小学校以降の教育の基礎を作るための幼児期の教育を行う施設、就労などのため家庭での保育ができない保護者に代わって保育する施設、教育と保育を一体的に行う施設を支援するとともに、入所児童の福祉の向上を図る。

2. 事業内容

保育所、認定こども園、幼稚園に対し運営経費として施設型給付費、地域型保育給付費を支弁する。
（幼保連携型認定こども園5園、保育所型認定こども園7園、新制度幼稚園1園、小規模保育所1園　等）

3. 全体計画

事業期間 令和 4 年度 ～ 令和 7 年度　事業費(千円) 5,313,528

実施年度			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容			特定教育・保育施設の施設型給付費を支弁	特定教育・保育施設の施設型給付費を支弁	特定教育・保育施設の施設型給付費を支弁	特定教育・保育施設の施設型給付費を支弁
事業費(単位:千円)		補助率	1,160,492	1,266,644	1,364,089	1,522,303
財源内訳	国庫支出金	1/2	562,707	626,912	695,585	739,033
	県支出金	1/2、1/4	249,906	283,720	318,435	357,602
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他(負担金、雑入)		45,250	39,437	29,860	1,654
	一般財源		302,629	316,575	320,209	424,014

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
旅費	普通旅費8,000円 （保育料徴収）		8
需用費	消耗品費51,000円、印刷製本費72,000円		123
役務費	通信運搬費204,000円、手数料240,000円		444
委託料	保育所（施設型給付費） 18,422,000円	18,422	
負担金，補助及び交付金	負担金　認定こども園等（施設型給付費） 1,480,587,000円	1,480,587	
	【今回追加補正】		
	負担金　認定こども園等（施設型給付費）	10,457	
	実績見込による増　10,456,123円		
償還金,利子及び割引料	償還金　国庫　7,840,629円　県費　4,421,350円		12,262
計		1,509,466	12,837

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	1,415,784	千円
12月補正事業費	96,062	千円
3月補正事業費	10,457	千円
（補正財源内訳）国庫支出金	5,228	千円
県支出金	2,614	千円
その他		千円
一般財源	2,615	千円
補正後事業費	1,522,303	千円

【補正内容】 1号単価の増加及び認定こども園への移行に伴う処遇改善の増

【様式1】

令和7年度　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	事業名	認定こども園等整備事業
総合計画による位置づけ	基本方針	ともに支え笑顔あふれるまちづくり					政策分野	①結婚・妊娠・出産・子育て

実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	子育て未来課	予算書ページ	46	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

保育所等の老朽化、創設に伴い、施設整備に要する費用を補助することで、子どもを安心して育てることができる

2. 事業内容

保育所等の老朽化、創設に伴い、施設整備に要する費用を補助することで、子どもを安心して育てることが出来る保育・教育環境の体制整備を図る
国庫補助金の実績報告書修正による過剰受入分の償還

3. 全体計画

事業期間 令和 5 年度 ～ 令和 7 年度　事業費(千円) 344,198

実施年度				令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容				園舎建築 下宿保育園	園舎建築 下宿保育園 (明許繰越含む)	園舎建築(塩田幼稚園)及び下宿保育園補助金返還
事業費(単位:千円)		補助率		20,164	267,097	56,937
財源内訳	国庫支出金	1/2		13,624	182,345	30,157
	県支出金					
	市債	80%		6,300	41,600	12,000
	ふるさと応援寄附金					
	その他(雑入)					10,952
	一般財源			240	43,152	3,828

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
負担金,補助及び交付金	(補助金) 認定こども園等整備事業(塩田幼稚園)	45,235	
償還金、利子及び割引料	(償還金) 認定こども園整備事業償還金(前年度国庫補助金)		4,401
	【今回追加補正】		
	(償還金) 認定こども園整備事業償還金(前年度国庫補助金)		7,301
計		45,235	11,702

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	53,155	千円
12月補正事業費	△ 3,519	千円
3月補正事業費	7,301	千円
(補正財源内訳)国庫支出金		千円
県支出金		千円
その他(雑入)	10,952	千円
一般財源	△ 3,651	千円
補正後事業費	56,937	千円

【補正理由】
実績報告書を提出後、国からの指示により補助事業者へ確認の結果、補助対象外経費が判明し、実績報告書を修正することになり償還金が増額となったもの。

【様式1】

令和7年度　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費	事業名	中小企業融資資金貸付
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり					政策分野	③商工業

実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	観光商工課	予算書ページ	53	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

市内中小企業に対する融資の円滑化を図り、経営の安定及び高度化を促進し、市の産業振興に資することを目的とする。

2. 事業内容

市内中小企業への融資資金を融資機関に預託し、融資機関はその3倍以上の融資枠を設定し貸付ける。市は、貸付けに対する保証料を負担する。

3. 全体計画

事業期間 令和 4 年度 ～ 令和 7 年度　事業費(千円) 824,056

実施年度			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容			預託金及び保証料	預託金及び保証料	預託金及び保証料	預託金及び保証料
事業費(単位:千円)		補助率	203,253	203,387	207,126	210,290
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他(貸付金元金)		200,000	200,000	200,000	200,000
	一般財源		3,253	3,387	7,126	10,290

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
貸付金	市内7金融機関に対する預託金		200,000
補償、補填及び賠償金	保証実績に伴う佐賀県信用保証協会に対する支出		7,500
	【今回追加補正】 2,790千円		2,790
計			210,290

5. その他参考となる事項

※事業概要については当初予算と同じ

当初予算事業費	207,500千円
3月補正事業費	2,790千円
(補正財源内訳) 一般財源	2,790千円
補正後事業費	210,290千円

【様式1】

令和7年度　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 茶業振興課	事業名	新基本計画実装・農業構造転換支援事業
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり					政策分野	①農業

実施主体	個人・事業者	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課	予算書ページ	28	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

国の新基本計画実装・農業構造改善支援事業費補助金を活用して、老朽化した茶の加工施設の再編集約・合理化を促進し、茶業の持続的な発展及び振興を図る。

2. 事業内容

農業者団体や法人によるコンソーシアム（共同事業体）を組織し、既存の上不動製茶工場を解体・設備撤去を行い、新たに碾茶工場を建設する。

3. 全体計画

事業期間 令和　7　年度　～　令和　　年度　事業費(千円)　652,746

実施年度			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容						老朽化した茶の加工施設の再編集約・合理化
事業費(単位:千円)		補助率				652,746
財源内訳	国庫支出金					562,713
	県支出金					80,387
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源					9,646

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
負担金、補助及び交付金	(補助金)		
	新基本計画実装・農業構造転換支援事業	652,746	
計		652,746	

5. その他参考となる事項

事業主体	㈱TriniTea・上不動茶業組合　共同事業体	
総事業費	1,061,117,200	円（税込み）
国補助(1/2)	482,326,000	円
国加速化(1/12)	80,387,000	円
県加速化(1/12)	80,387,000	円
市(1/100)	9,646,000	円
自己負担	408,371,200	円

建屋S42年建設※S58一部増築
蒸し製玉緑茶製造ライン

利用状況	4月～6月の一番茶の時期のみ可動
出荷量	80t(生葉)
出荷量	16t(荒茶)
取扱品目	蒸し製玉緑茶製造
受益面積	15.67ha
利用状況	所有者:上不動茶業組合
	利用者:上不動茶業組合

建屋新設
碾茶製造ライン

利用状況	4月～11月　一番茶・二番茶・秋冬番まで稼働
出荷量	932t(生葉)
出荷量	168.5t(荒茶)
取扱品目	碾茶製造
受益面積	59.56ha
利用状況	所有者:(株)TriniTea
	利用者:(株)TriniTea・上不動茶業組合・契約農家

【様式1】

令和7年度　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	下野・下吉田地区乗合ﾀｸｼｰ実証運行事業
総合計画による位置づけ	基本方針	自然と調和、快適住生活のまちづくり					政策分野	⑥道路・交通

実施主体	市	所属部	建設部	所属課	新幹線・まちづくり課	予算書ページ	39	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

祐徳バスが運行し利用が低迷している廃止路線代替バス路線下吉田線再編のため、下野・下吉田地区へ乗合タクシー導入に向けた実証運行を行う。

2. 事業内容

令和3年度に策定した「嬉野市地域公共交通計画」に基づき、需要に応じたサービス水準の適正化を図る。
現状の下吉田線の利用状況を考慮したうえで、地域に適した形での実証運行を行い、今後の本格運行に向けた需要及び課題の把握を行う。

3. 全体計画

事業期間 令和　7　年度　～　令和　　年度　事業費(千円)　1,157

実施年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容					乗合タクシー実証運行
事業費(単位:千円)	補助率				1,157
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	市債				
	ふるさと応援寄附金				
	その他				
	一般財源				1,157

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
委託料	下野・下吉田地区乗合ﾀｸｼｰ実証運行事業		477
	【今回追加補正】		
	下野・下吉田地区乗合ﾀｸｼｰ実証運行事業(追加補正)		680
計			1,157

5. その他参考となる事項

当初予算事業費　477千円
3月補正事業費　680千円
補正後事業費　1,157千円

【補正理由】
運行便数の増加及び運行単価増による増加
①180便→240便(60便増)
②運行単価:4,820円-2,650円＝2,170円
(180便×2,170円)+(4,820円×60便)＝679,800円≒680千円

【様式1】

令和7年度　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	9 農業農村整備費	事業名	農村地域防災減災事業
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり					政策分野	①農業

実施主体	市	所属部	建設部	所属課	農林整備課	予算書ページ	51	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

総合的な防災・減災対策を実施することにより、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全の確保を図り、災害に強い農村づくりを推進する。

2. 事業内容

・茅場上ため池、今郷ため池の廃止工事に係る実施設計を行う。
・谷上ため池の廃止工事を行う。
【今回の補正】
・委託料　　国のR7補正予算に伴う事業の前倒し（ため池劣化状況評価 13箇所）

3. 全体計画

事業期間 令和 2 年度 ～ 令和 7 年度　事業費(千円) 385,814

実施年度			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容			ため池設計・工事2箇所、HM作成28箇所、耐性評価25箇所	ため池設計2箇所、工事1箇所、HM作成29箇所、耐性評価31箇所	ため池設計1箇所・工事2箇所、HM作成28箇所、劣化評価29箇所	ため池設計2箇所・工事1箇所・劣化評価13箇所
事業費(単位:千円)		補助率	208,092	66,727	62,892	29,791
財源内訳	国庫支出金	10/10	203,556	62,900	49,950	25,600
	県支出金		1,044			
	市債		900			
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源		2,592	3,827	12,942	4,191

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
委託料	茅場ため池、今郷ため池廃止設計	7,200	2,600
	【今回追加補正】		
	ため池劣化状況評価（13箇所）	12,000	500
工事請負費	谷上ため池廃止工事	6,400	1,000
負担金、補助及び交付金	（特別賦課金）佐賀県土地改良事業団体連合会		91
計		25,600	4,191

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	15,091千円
9月補正事業費	2,200千円
3月補正事業費	12,500千円
（補正財源内訳）国庫支出金	12,000千円
一般財源	500千円
補正後事業費	29,791千円

【様式1】

令和7年度　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	3 林道事業費	事業名	林道改良事業（山村強靭化林道改良事業）
総合計画による位置づけ	基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり					政策分野	②林業

実施主体	市	所属部	建設部	所属課	農林整備課	予算書ページ	52	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

老朽化した林道の改良を行うことで、森林の多様な機能を維持・増進し、生活環境や自然環境の保全、市民生活の向上に寄与する。

2. 事業内容

林道多良岳横断線の一部区間において、長年の風雨に曝されたことによる著しい経年劣化がおこっており、法面が不安定化している。利用者の安全確保、災害の未然防止のため、改良工事を行う。

【今回の補正】

・工事請負費　　国のR7補正予算に伴う事業の前倒し（法面改良工事：施工延長 35.0m、平均法長 13.0m、法枠工＋鉄筋挿入工）

3. 全体計画

事業期間 令和 7 年度 ～ 令和 7 年度　事業費(千円) 37,000

実施年度			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業内容						林道多良岳横断線　実施設計及び法面改良工事
事業費(単位:千円)		補助率				37,000
財源内訳	国庫支出金	1/2				17,610
	県支出金	1/6				5,870
	市債	90%,100%				11,500
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源					2,020

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内	容	補助	単独
委託料	林道多良岳横断線法面改良工事　実施設計業務委託	4,620	780
	【今回追加補正】		
工事請負費	林道多良岳横断線法面改良工事	30,600	1,000
計		35,220	1,780

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

※工事関連の設計費を起債対象として今回追加補正

当初予算事業費		4,200千円
12月補正事業費		1,200千円
3月補正事業費		31,600千円
（補正財源内訳）	国庫支出金	15,300千円
	県支出金	5,100千円
	市債	11,500千円
	一般財源	-300千円
補正後事業費		37,000千円

【様式1】　　令和7年度　　3月 補正予算　事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費	事業名	渡り廊下屋根改修(塩田)
総合計画による位置づけ	基本方針	しなやかでたくましい「人」育むまちづくり					政策分野	①学校教育

実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課	予算書ページ	62	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

老朽化や破損が進んでいる塩田小学校の校舎と体育館をつなぐ渡り廊下の屋根を改修し、雨天時でも児童が安全に通行できる環境を整備する。また、強風や豪雨などの災害時にも避難経路としての機能を確保し、防災面での安全性を高めることで、学校全体の防災機能の向上と教育環境の改善を図る。

2. 事業内容

塩田小学校の校舎と体育館を結ぶ渡り廊下の屋根を改修し、老朽化した屋根材を耐久性・耐水性に優れたものに取り替える。あわせて金属部材や排水設備を点検・補修し、安全性と防災性を確保する。

3. 全体計画

事業期間 令和 7 年度 ～ 令和 7 年度　事業費(千円) 5,720

実施年度						
事業内容						渡り廊下屋根改修
事業費(単位:千円)		補助率				5,720
財源内訳	国庫支出金	1/3				1,925
	県支出金					
	市債	100%				3,700
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
	一般財源					95

4. 本年度の事業費内訳

予算額(単位:千円)

内容		補助	単独
工事請負費	工事請負費一式	5,720	
計		5,720	

5. その他参考となる事項

【歳入】　学校施設環境改善交付金　1,925千円

【歳出】　工事請負費　5,720千円